

小径プローブDO計 ARO-PR

DO 水温



特長

- ① JAMSTEC 国立研究開発法人海洋研究開発機構との共同研究開発製品
- ② ウィンクラー分析を必要としないDO計として検証済
- ③ 高速応答センサーでDO瓶から直接測定ができて作業が効率化
- ④ RINKO® 膜の励起間隔を最適化し、キャリブレーション頻度の低減を実現
- ⑤ 国家標準にトレーサブルなガスを使用した高精度の検定を実施
- ⑥ 充電式バッテリー採用でランニングコストを削減、連続9時間使用可能

■概要

高速応答光学式DOセンサーRINKO® 技術を応用した小径プローブDO(溶存酸素)計は、その高速応答性能(99%応答 < 7秒)を維持しつつ、検出膜直近に水温センサーを搭載し、DO瓶等に直接挿入するだけで高精度DO測定(国家標準にトレーサブルな特級標準ガスを使用し、検定を行っています。)を実現します。測定は試薬による固定を必要とせず、ガルバニ電極式センサーのように膜上での酸素消費がないため試水の攪拌もありません。これにより大幅なDO分析時間の短縮を実現します。測定値は表示部に瞬時に出力され、数値をリアルタイムで確認することができます。本製品は国立研究開発法人海洋研究開発機構との共同研究にて開発した商品です。

■センサー仕様

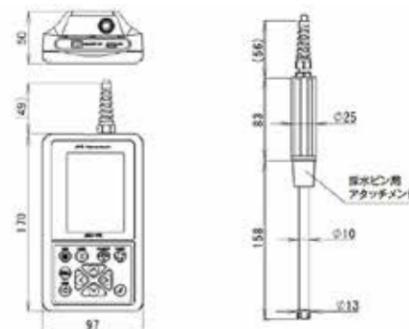
測定項目	DO	水温
レンジ	0~20mg/L 0~625μmol/L (飽和度0~200%)	-3~45°C
繰り返し性	±0.1% FS	±0.002°C
99%応答速度*	7秒	2秒
初期精度	±1% RD or ±1.5μmol/L (0~500μmol/L)	±0.01°C (0~35°C)
寸法	φ13mm×158mm(金属部)	
ケーブル長	1m	
耐圧性能	IPX7(30分間)相当	

*試作機による実測値

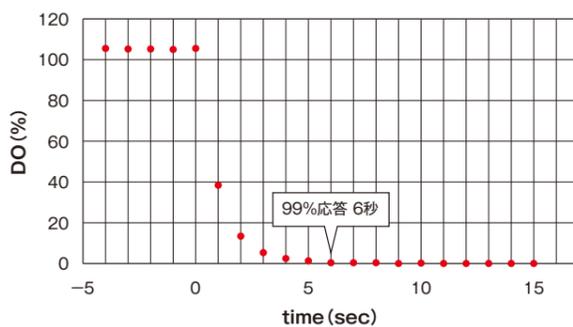
■表示部仕様

メモリー容量	512MB
電源/容量	リチウムイオン充電電池/1,700mAh
連続使用時間	9時間
通信形態	USB通信(Ver.2.0準拠、Ver.1.1相当)
防水規格	IPX5相当
質量	580g ※充電電池含む(充電電池:95g±10g)

■寸法図



■光学式酸素センサーの応答速度(ゼロ水への浸漬)



ワイパー式メモリー水中カメラ SFIDA

画像

特長

- ① ワイパー清掃機構を有し、カメラレンズ面の生物付着等を除去
- ② 設置時に1.7インチ有機ELモニターで撮像対象物の確認が可能
- ③ 周囲光に応じてLED ON/OFF 自動制御可能
- ④ 記録媒体にSDHCカードを採用(最大32GB)することにより最大で11万枚記録可能
- ⑤ 入手容易なリチウム電池(CR-V3)を採用
- ⑥ 耐圧50m
- ⑦ 30分インターバル撮像で最大3か月連続観測可能

■概要

ワイパー清掃機構を有し、長期連続観測を実現
生物調査、環境調査等 あらゆるシーンで活躍します。

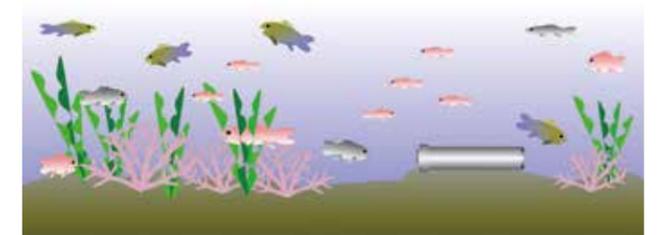
■仕様

型式	UCW
カメラ	CMOSカメラ
解像度	640×480pixel
保存形式	JPEG
記録枚数	最大11万枚 ※32GB×メモリー圧縮なしで保存の場合
照明	LED
照度センサー	周囲光に応じてLED制御
モニター	1.7インチ有機EL ※マグネットスイッチにより表示ON
耐圧性能	50m水深相当
ワイパー	撮像インターバル毎に稼働
筐体材質	チタン2種
撮像間隔	1~1440分で設定可能
撮像範囲	前方1m 66cm×46.5cm
電池	CR-V3型リチウム電池4個使用
メモリー	SDHCカード(最大32GB) ※標準4GB×メモリー付属
消費電流	450mA
寸法	寸法図参照
質量	空中約2.35kg、水中重量約0.75kg(電池を含む)



※画面ははめ込み合致です。

【撮像イメージ】



■寸法図

